

## 平成 23 年度第 1 回成田市男女共同参画計画推進懇話会会議録

### 1 開催日時

平成 23 年 9 月 20 日(火) 午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分

### 2 開催場所

成田市花崎町 7 6 0 番地  
成田市役所 6 階中会議室

### 3 出席者

(委員)

荻原委員, 小長井委員, 菅野委員, 宮野委員, 青柳委員,  
衣笠委員, 星野委員, 高橋委員, 深山委員, 平山委員

(事務局)

関根副市長, 大山企画政策部長, 成毛企画政策課長, 神山企画政策課主幹,  
五十嵐企画政策課副主幹, 野呂企画政策課副主査

### 4 議題

- (1) 成田市男女共同参画計画の平成 22 年度事業実績について
- (2) 第 1 次成田市男女共同参画計画の事業実績の総括について
- (3) その他

### 5 議事(要旨)

成田市男女共同参画計画の平成 22 年度事業実績及び第 1 次成田市男女共同参画計画の事業実績の総括について、事務局から説明を行った。

### 6 質疑等

- (1) 成田市男女共同参画計画の平成 22 年度事業実績について

委員：家庭保育事業とは保育ママ制度の事なのか。また実績がないみたいだが、新規事業なのか。

事務局：保育ママ制度と同じ制度で以前よりやっている。都市の方では保育園というハード面が間に合わないため活用されているが、成田市では保育園の整備・充実を順次図っており、保育園を利用したいという声が圧倒的なため実績が上がっていない状況である。今後は保育需要を精査しながら、家庭保育事業制度を検討していきたい。

委員：保育ママは資格が必要なのか。

事務局：保育士の資格を要件と考えている。

委員：男女共同参画講座の参加者だが、男性や若年層の参加者が少ない。数回予定されているセミナーで、1 回くらいは参加者が少なくても構わないので、男性や若年層に特化した講座を開催してみてもいい。

事務局：平成 24 年度の講座で行うよう検討している。

(2) 第1次成田市男女共同参画計画の事業実績の総括について

委員：5か年の実績で毎年同じ文言のものが、毎年、進展が無いように見えるが、他に記述の方法はないのか。

事務局：個別の事業としてはいろいろ行っているが、それらを総括した表現として毎年同じ文言としてしまった。今後は、関係課と調整を図りながら、毎年の実績がわかるような記述に変更したい。

委員：内職相談という事業があるが、この内職というのは、パソコンを利用して家庭で行うような仕事も含まれるのか。

事務局：何個いくらと言う、昔ながらの内職となっている。

委員：この5年間の事業実績は公表するのか。

事務局：検討したい。

委員：公表するのであれば、成果がわかりやすいようにお願いしたい。

事務局：それらも含めて検討したい。

委員：昨年度より実施した、子宮頸がんワクチンの利用者と、副作用の問い合わせがあったか確認したい。

事務局：平成22年度は576名の申請があり、1,176件の利用があった。実際は1人3回のワクチンが必要だが、昨年度はワクチン不足による中断により、実施回数が伸び悩んだ。副作用についての問い合わせは今のところ入っていない。

**7 傍聴**

傍聴者なし

**8 次回開催日時(予定)**

未定